

としだま

1月12日（金）お年玉

しょうがつ たの おとしだま
お正月の楽しみの一つに、お年玉があ
ります。みなさんもきっと、たくさんの人か
らもらって、喜んで（よろこ）いるのではないでし
ょうか。



しょうがつ こづか
お正月にもらうお小遣いをどうして
「おとしだま」と言うのでしょうか。もともとは「おとしだま 魂」だっ
たようです。かみさま あたらし たましい せいめいりよく
神様からもらう新しい魂（生命力）という
いみ こ
意味が込められていたそうです。

たましい たま か ちほう おこな
「魂」が「玉」に変わったのは、それぞれの地方で行われ
ていたまつり かんけい
お祭が関係しているようです。あるまつりでは、かみさま
かっこう ひと こども まる くぼ
格好をした人が、子供たちに丸いおもちを配りました。ある
まつり かみさま そな こいし まい き わ
お祭では、神様に供えた小石を、お参りに来た人に分ける
しゅうかん
習慣があったようです。

としだま かみさま おく もの
つまりお年玉というのは、もともとは神様への贈り物でし
た。ですから、かみさま しんねん いわ いちねんかん
神様からの新年のお祝いと、一年間がんばれ
というおうえん きも
応援の気持ちがお年玉ということのようです。

おも だいじ つか くだ
そんな思いがこもったお年玉。大事に使って下さいね。

村越 新